

大使館便り

第251号 令和6年2月9日
在ポルトガル日本国大使館

1. 政治・経済関係

(1) 共和国大統領による新年の挨拶

1月1日、レベロ・デ・ソウザ大統領は、国民にむけて新年の挨拶を行いました。同大統領は、冒頭、「1年前、私は2023年が世界とポルトガルにとって決定的な年になるであろうと述べ、実際にその通りとなった」と始め、長期化するロシアによるウクライナ侵攻、中東情勢、インフレの悪化など2023年に世界的な問題となった事項を列挙しました。そして、2024年に行われる予定のアソーレス自治州での選挙、ポルトガルの議会総選挙、欧州議会選挙、米国大統領選挙を挙げ、「2024年は、昨年よりも更に大事な年になるであろう。パンデミックのあった2020年や2021年、戦争が始まってしまった2022年や2023年とは違う年、言い換えれば、世界にとって、ヨーロッパにとって、そして私たちにとって、より大きな希望となる年になることを願っている。」と新年への希望を語りました。最後に、「1974年以降、決断を下してきたのはポルトガル国民であり、他の誰でもない。国民以外に誰がこの国の将来を考え、決断をすることができようか」と国の将来を担っているのは国民自身であることを強調し、締めくくりました。

(2) クラヴィーニョ外相、日本の地震及び航空機事故へメッセージ発出

1月2日、ゴメス・クラヴィーニョ外務大臣が自身のXのアカウントで、「この度の地震および羽田空港で発生した航空機事故により被災された方々に対し、日本国民および関係当局に対し、心からの連帯の意を表します」と日本の能登半島で1月1日に起こった地震及び、羽田空港で起こった事故による犠牲者への追悼のメッセージを発信しました。

(3) 2023年の年間電源構成における再生可能エネルギーの割合発表

1月12日、ポルトガル再生可能エネルギー機関（APREN）は国内の再生可能エネルギーに関するデータを発表しました。ポルトガルの2023年の年間の電源構成における再生可能エネルギーの割合は70.7%となり、前年の57.2%を大きく上回りました。種別では、風力が29%、水力が27%、太陽光が8.2%、バイオマスが6.6%となりました。また、ポルトガルの2023年12月の電源構成における再生可能エネルギーの占める割合は81.3%となり、前月をわずかに下回りました。発電方法別では風力発電が約43%を占め最大となり、続いて水力発電の約28%となりました。

(4) インテルカンパス社の世論調査結果の発表

1月23日、インテルカンパス社は政党支持に対する世論調査の結果を発表しました。与党・社会党（PS）の支持率は26.4%（前月比1.0ポイント増）となり、最大野党・社会民主党（PSD）と民衆党（CDS-PP）の連合である民主主義連合（AD）の支持率は20.8%となりました。野党第二党のシェーガ党の支持率は16.6%となり、前月比5.0ポイント増加しました。その他の政党では、リベラル主導党（IL）の支持率は5.4%、左翼連合（BE）は7.4%、自由党（Livre）は1.3%となり、人と自然と動物の党（PAN）の支持率は2.2%となりました。

同社による最新の政党別支持率は以下のとおりです。

政党	9月	10月	11月	12月	1月
社会党（PS）	25.8	25.2	17.9	25.4	26.4
民主主義連合（AD）*	N/A	N/A	N/A	N/A	20.8
シェーガ党（CH）	11.0	11.7	13.0	11.6	16.6
リベラル主導党（IL）	8.0	8.3	7.0	6.6	5.4
左翼連合（BE）	5.5	6.7	8.8	8.8	7.4
統一民主連合（CDU）**	3.7	4.1	3.2	2.4	3.9
人と動物と自然の党（PAN）	1.8	3.2	2.3	3.0	2.2
民衆党（CDS）***	0.7	1.6	2.0	1.6	N/A
自由党（Livre）	2.0	1.4	2.7	2.9	1.3

*社会民主党（PSD）と民衆党（CDS-PP）の連合

**ポルトガル共産党（PCP）・緑の党（PEV）の連合

***現在無議席

3. 広報・文化関係

(報告)

(1) 柔道グランプリ・ポルトガル2024への太田大使の出席

2024年1月26日から28日まで、オディヴェラス市の多目的パビリオンにおいて「柔道グランプリ・ポルトガル2024」が開催され、その最終日、太田大使がポルトガル柔道連盟の招待により出席しました。

太田大使は、決勝戦を観戦した後、見事金メダルを獲得した北條選手や吉岡選手を始め計9個のメダルを獲得した日本選手団を労い、今後の更なる活躍を祈念しました。



(イベント)

(1) ポルトガル国立バレエ団によるバレエ公演 (日本人ダンサー松井美優氏出演)

ポルトガル国立バレエ団 (companhia Nacional de Bailado) による公演「Balanchine/McNicol/Forsythe」が、下記のとおり開催されます。公演タイトルにある著名な振付師による作品を上演する本公演には、ポルトガル在住の日本人ダンサー、松井美優氏が出演の予定です。

日時：2024年3月14日(木)～24日(日)

会場：Teatro Nacional S. Carlos, Sala Principal

住所：R. Serpa Pinto 9, 1200-442 Lisboa

URL：<https://www.cnb.pt/eventos/balanchine-mcnicol-forsythe/>

お問い合わせ：info@cnb.pt

(2) ポルトガル日本語教師会 (APJP) 及びミーニョ大学共催による日本語教育セミナーの開催

以下のとおり、ポルトガル日本語教師会及びミーニョ大学共催による日本語教育セミナーが開催されます。参加は対面・オンラインからお選びいただけます。なお、本セミナーはAPJP 非会員の方もご参加いただくことができ、また、セミナー後には懇親会も行われます。

日時：2024年3月3日(日) 14:00～17:30

会場：ミーニョ大学文学部 Sala de Reunião II (Piso 2)

Escola de Letras, Artes e Ciências Humanas (Edifício 5)

Universidade do Minho, Campus de Gualtar, 4710-057 Braga

講演タイトル：「遠隔コミュニケーションと言語学習」

Distance Communication and Language Learning

- Creating “real” interaction in “virtual” settings -

※講師 深川美帆 (金沢大学 国際機構 / 大学院人間社会環境研究科 准教授)

対象者：日本語教育者および日本語教育に興味のある方

参加費：無料

申し込み方法：<https://forms.gle/svDn2XsRqGXcQCRM6>（2月28日（水）まで）
お問い合わせ：apjpjapones@gmail.com（ポルトガル日本語教師会）



（3）日本人アーティスト田中和人の展示会「Picture(s)」の開催

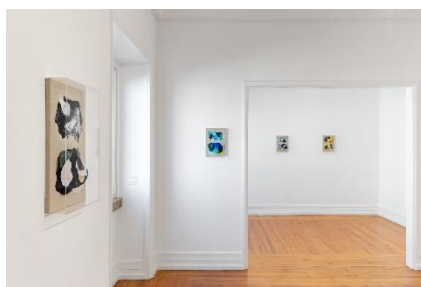
日本人アーティスト田中和人による、抽象的なペインティングと写真のコラージュからなる作品展示会「Picture(s)」が以下のとおり行われます。絵画と写真という異なる芸術表現が織りなす十数点のミクストメディア作品が展示されます。

日時：2024年2月1日（木）～5月18日（土）

会場：DOCUMENT Gallery

住所：Av. António Augusto de Aguiar 11, 3º Esquerdo, Lisboa, 1050-010

お問い合わせ：info@documentspace.com



（4）蕎麦職人森浩一氏と by koji Lisboa による3つの日本食イベント

By Koji 店舗移転及び旧店舗の居酒屋リニューアルを契機とした和食紹介イベントとして、日本より蕎麦職人を招聘しポルトガルでの和食普及のためのイベントが開催される予定です。今回は3日間に渡り、ワークショップデモ、蕎麦打ち教室、森氏と和食普及親善大使の小池シェフの蕎麦打ちデモとコラボレーションディナーが開催されます。イベント詳細ならびに参加申込連絡先は以下をご覧ください。

・蕎麦打ちワークショップ（一般の方向け）

日時：2024年3月5日（火）16時より

場所：by koji Lisboa (Calçada da Marquês de Abrantes 138, 1200-720, Lisboa)

所要時間：1時間30分

定員：20名

料金：30€ (打ち立て手打ち蕎麦試食付き)

・蕎麦打ち教室 (蕎麦ファンの方向け)

日時：2024年3月6日 (水) 16時より

場所：by koji Lisboa (Calçada da Marquês de Abrantes 138, 1200-720, Lisboa)

所要時間：2時間30分

定員：6名

料金：40€ (打ち立て手打ち蕎麦試食付き)

・森氏と小池シェフによるスペシャルコラボディナー

日時：2024年3月8日 (金) 20時より

場所：by koji Lisboa 新店舗 (Rua Filipe Folque 19A, 1050-113, Lisboa)

所要時間：2時間30分

定員：30名

料金：70€ (飲物は含まれておりません)

参加ご希望の方は、下記アドレスまでご連絡ください。

連絡先：chefshin@bykoji.com



○令和6年新年祝賀会の開催

26日、大使公邸にて、新年祝賀会が開催されました。当日は、約50名の在留邦人の方々に御参加頂き、公邸料理人によるお雑煮等の料理が振る舞われ、鏡割や餅つきといった日本の正月らしい出し物で盛り上がりました。ゆき・ロドリゲス氏によるピアノの生演奏も披露され、あっという間に時間が過ぎました。お集まり頂き、有り難うございました。



○2024年度（令和6年度）入学希望者の募集（ポルト日本語補習授業校）

ポルト日本語補習授業校では、下記の要領で入学希望者を募集しています。

（1） 募集する児童生徒

- ・小学 1年クラス：満 6 歳以上であること。（2018年 4月1日までに生まれた子供）
- ・小学2～中学3年生

（現時点では、幼稚部・高等部のクラスは設けておりません。また、クラス数に限りがあり、お子さんの該当学年のクラスを設けるまでしばらくお待ちいただく可能性もあります）

（2） 入学の基本条件

- ・ポルトガル国在留の日本国籍を有する子女であること。
- ・当該学年の授業成立に必要な日本語能力を有すること。

（3） 授業について

- ・授業日：毎週土曜日 午前中（年間40日程度）
- ・学習教科：国語、算数

詳しくは、下記にお問い合わせください。

連絡先：kyomuportohoshukou@gmail.com（ポルト日本語補習授業校教務掛）

（お知らせ）

今後、当館主（共）催による日本関連イベント開催に当たり、大使館便りに加えてEメールによる招待状やイベント情報の送付を希望される方は、cultural@lb.mofa.go.jpまで御連絡ください。

4. 領事関係

（1） 日本大使館移転に伴う領事窓口の臨時休業

在ポルトガル日本大使館の3月の新事務所移転に伴い、領事窓口での業務受付は以下の通りを予定しており、新事務所での業務受付は3月21日（木）からとなります。変更がある場合は改めてお知らせします。移転直前/直後は領事窓口が混み合う可能性があります。早めの予約をお勧めします。

3月14日（木）通常通り。

3月15日（金）移転作業のため窓口業務を閉めます。電話が繋がりにくくなります。

3月18日（月）移転作業のため窓口業務を閉めます。ただし人道的案件及び選挙関係のみ受付。

3月19日（火）移転作業のため窓口業務を閉めます。ただし人道的案件及び選挙関係のみ受付。

3月20日（水）移転作業のため窓口業務を閉めます。ただし人道的案件及び選挙関係のみ受付。

3月21日（木）新事務所での領事窓口受付を開始します。

（2）一部証明書のオンライン申請及びクレジットカード等によるオンライン決済の開始

1月29日から、各種証明（一部を除く）のオンライン申請及びこれらの手数料のクレジットカード（デビットカード含む、以下同様。）によるオンライン決済が可能となりました。これまでは、平日の昼間に窓口に来館されて申請を行っていただく必要がございましたが、これからは、夜間、休日問わずオンラインで申請いただけますので、是非ご利用ください。

詳細は、当館HPを御覧ください。

https://www.pt.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00949.html

（3）日本入国に際する畜産物や植物の持ち込みについて

詳細は以下のリンク（農林水産省）を御確認ください。

（動物検疫）<http://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/product/aq2.html>

（植物防疫）<https://www.maff.go.jp/pps/j/trip/keikouhin.html>

（4）海外に住んでいても国政選挙への投票は可能です。

ア 在外選挙登録申請手続きは以下のリンク先を御参照ください。

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/flow.html>

イ 遠隔地にお住まいの方等一定の条件を満たす方には、在外選挙人登録申請の際、本人出頭を免除する特例措置も採用しています。御希望の方は事前に当館まで御相談ください。

（5）旅券（パスポート）の電子申請

2023年3月27日から、旅券の発給申請手続きが一部オンライン化されています。詳しくは以下のリンク先を御覧ください。[https://www.pt.emb-](https://www.pt.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00830.html)

[japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00830.html](https://www.pt.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00830.html)

（6）「在留届」に関するお願い

「在留届」は、旅券法において、日本国外に住所または居所を定めて3か月以上滞在される日本国籍者を対象にその提出が義務付けられています。届け出は以下のサイトから願います。<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

また、ポルトガルからの転出及び帰国の際には、「帰国・転出届」の御提出も忘れずに願います。

(7) 第三国に出国の際の「たびレジ」登録のお願い

御登録はこちらから→ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

(8) 日本における消費税免税制度

2023年4月1日から、以下の要件を満たす方は免税購入対象者となります。在留証明の申請についてはこちらを御確認ください。→ (https://www.pt.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000098.html)

(観光庁 HP からの一部抜粋)

ア 外国籍を有する非居住者

- ・「短期滞在」、「外交」、「公用」の在留資格を有する者
- ・出入国管理及び難民認定法第十四条から第十八条までに規定する上陸の許可を受けて在留する者

イ 日本国籍を有する非居住者

- ・国内以外の地域に引き続き二年以上住所又は居所を有することを在留証明又は戸籍の附票の写しにより確認がされた者※

※在留証明、戸籍の附票の写しは、免税購入対象者が最後に入国した日から起算して6月前の日以後に作成されたものにて確認する必要があります。

(9) マイナンバーカードについて ～海外から帰国したら～

マイナンバーカードは、マイナンバーが記載された顔写真入り・ICチップ付きのカードで、顔写真入りの公的な身分証明書です。健康保険証としても機能し、交付手数料も無料です。御帰国後は同カードの取得を御検討ください。<https://www.kojinbango-card.go.jp/>

(10) 御来館時のお願い

領事窓口は原則予約制を採用しています。

[大使館案内](#) | [在ポルトガル日本国大使館 \(emb-japan.go.jp\)](#)

領事手数料は、窓口で現金のみの取り扱いとなっております。御来館に際し、お釣りのないよう御準備ください。